

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 鏡野町

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
2,740	3,994	292	7,026

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	11,436	10,818	618	481	123	14,317	
津山・富線共同バス運行事業特別会計	5	5	0	0	2	-	
奨学会特別会計	9	2	7	7	-	-	
飲料水供給施設等特別会計	13	13	0	0	10	73	
越畑飲料水供給施設特別会計	3	1	1	1	-	-	
一般会計等	11,441	10,815	626	489	-	14,391	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	223	214	9	616	4	687	35	法適用企業
国民健康保険病院事業会計	1,246	1,197	50	1,110	50	334	172	法適用企業
簡易水道特別会計	178	178	0	0	128	1,636	1,295	
香々美簡易水道事業特別会計	8	8	0	0	1	40	20	
農業集落排水事業特別会計	330	330	0	0	283	3,246	2,665	
林業集落排水事業特別会計	14	14	0	0	14	77	74	
公共下水道特別会計	683	683	0	0	227	4,122	1,402	
国民健康保険特別会計(事業勘定)	1,719	1,556	162	162	108	-	-	
国民健康保険特別会計(直診勘定)	276	266	10	10	29	-	-	
老人保健特別会計	214	214	0	0	18	-	-	
介護保険特別会計(保険事業勘定)	1,357	1,339	18	18	222	-	-	
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	6	6	0	0	3	-	-	
後期高齢者医療事業会計	149	149	0	0	58	-	-	
公営企業会計等計				1,916		10,142	5,664	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△-)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
岡山市町村総合事務組合(一般会計)	11,015	10,212	803	803	1,938	-	-	
岡山市町村総合事務組合(貸付金特別会計)	1,226	785	442	442	-	-	-	
岡山市町村総合事務組合(脱退還付金特別会計)	62	59	3	3	61	-	-	
岡山市町村総合事務組合(交通災害共済特別会計)	8	4	4	4	-	-	-	
岡山市町村税整理組合(一般会計)	65	63	2	2	4	-	-	
岡山県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	187	184	3	3	-	-	-	
岡山県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)	186,528	186,448	80	80	473	-	-	
津山広域事務組合(一般会計)	81	68	12	12	37	-	-	
津山広域事務組合(ふるさと振興事業特別会計)	18	11	7	7	-	-	-	
津山圏域西部衛生施設組合(一般会計)	334	312	22	22	-	292	15	
津山圏域衛生処理組合(一般会計)	631	575	56	56	-	979	128	
津山圏域消防組合(一般会計)	2,542	2,507	35	35	44	2,059	111	
津山地区農業共済事務組合(農業共済事業会計)	401	388	13	667	-	-	-	法適用企業
岡山県広域水道企業団(水道用水供給事業会計)	4,428	6,109	△1,681	2,882	-	50,071	13	法適用企業
一部事務組合等計				5,018		53,401	267	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)鏡野町振興公社	8	405	143	9	-	-	-	-	
(有)夢アグリ鏡野	△ 2	20	1	2	-	-	-	-	
(株)未来奥津	△ 17	72	60	2	-	-	-	-	
(株)花美人の里	△ 7	30	50	3	-	-	-	-	
(財)上齋原振興公社	△ 5	8	58	2	-	-	102	31	
人形峠原子力産業(株)	7	185	28	-	-	-	-	-	
(財)富畜産公社	0	86	72	6	-	-	-	-	
(有)ファーム登美	△ 1	25	50	3	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等計			462	27	-	-	102	31	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	1,795	2,156	361
減債基金	311	313	2
その他充当可能基金	1,368	1,366	△ 3
充当可能基金計	3,475	3,835	360

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	9.98	6.95	△ 3.03	△ 14.04	△ 20.00	国民健康保険病院事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	36.32	34.23	△ 2.09	△ 19.04	△ 40.00	水道事業会計	-	-	-
実質公債費比率	18.9	18.6	△ 0.3	25.0	35.0	簡易水道特別会計	-	-	-
将来負担比率	45.5	38.6	△ 6.9	350.0		香々美簡易水道特別会計	-	-	-
財政力指数	0.381	0.386	0.005			公共下水道特別会計	-	-	-
経常収支比率	94.8	88.5	△ 6.3			農業集落排水事業特別会計	-	-	-
						林業集落排水事業特別会計	-	-	-

- (注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。
 2. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。